

# 平成29年度 事業計画書

社会福祉法人長岡東山福祉会

# 平成29年度社会福祉法人長岡東山福祉会 事業計画

## 目次

法人理念           【事業方針】   【人事方針】   【基本人材像】

### 1 法人本部事務局

- ・ 取り組み
- ・ 法人本部活動行事計画

### 2 特別養護老人ホームかつぼ園

- ・ 基本方針       「事務課」  
                  「施設サービス課」  
                  「短期入所事業かつぼ園」  
                  「デイサービスセンターかつぼ園」  
                  「在宅介護支援センターかつぼ園」
- ・ 各事業所活動・行事計画

### 3 福祉センターふそき

- ・ 基本方針       「高齢者センターふそき」  
                  「長岡市デイサービスセンターふそき」  
                  「くらし元気アップ事業」  
                  「介護プランセンターふそき」  
                  「長岡市地域包括支援センターふそき」
- ・ 各事業所活動・行事計画

### 4 ケアセンター花の里かつぼ

- ・ 基本方針       「特別養護老人ホームかつぼ園」  
                  「グループホーム花の里かつぼ」  
                  「共用型デイサービス花の里かつぼ」
- ・ 各事業所活動・行事計画

### 5 法人本部委員会活動方針

### 6 拠点施設委員会活動方針

## その他

平成29年度 研修計画

平成29年度 年間防災訓練計画

## 社会福祉法人長岡東山福祉会 平成29年度事業目標

社会福祉法人の存在意義が問われるなか、社会福祉法が改正され、公益性の維持、自主的な経営基盤の強化、サービスの質の向上、透明性の確保が法令にも明記されました。私たちは社会福祉法人として健全な経営を実践し、地域の拠点施設としての役割を果たすと共に、専門職として職員の資質を向上させ、選ばれる事業所を目指しサービスの質の向上を図ります。また、今後さらに人材不足となることが懸念されるなか、職場環境を見直し、働きやすくやりがいのある職場づくりを実践し職員の定着を図ります。

### 【事業方針】

#### 1. 健全な財務規律の確立

- ① 公益性に根差した事業活動を可能とするために、適正な収益を確保し、事業継続可能な財務基盤を確立する。
- ② 法人の事業運営を法令、定款等に従って計画的かつ効率的に行うと共に、法人の経営状況と財務状況を正確に把握、公表し、透明性の高い財務管理を行う。
- ③ 中長期的な視点からの事業計画と財務計画を立て、健全な財務規律を確立する。

#### 2. 人権の尊重とサービスの向上

- ① 利用者の人権を尊重し、虐待や身体拘束を容認せず個人の尊厳を守る。
- ② 苦情や相談に誠意を持って速やかに的確に対応する。
- ③ 提供するサービスについて、利用者満足度調査と自己点検（評価）により課題を洗い出し改善を実践する。
- ④ サービス提供空間が「居心地の良い」環境となるよう創意工夫を凝らし整備する。
- ⑤ 重大事件・事故等に繋がらないよう衛生管理や感染対策強化に事業所全体で取り組む。

#### 3. 公益性の確保と地域の拠点施設としての役割

- ① 多様な地域のニーズの把握を行い、法人が保有する施設、設備、職員等の資源を活用し、地域社会に積極的に貢献する。
- ② 困難事例への対応、生活上支援が必要な利用者や家族への支援の強化等、社会福祉法人としての使命を果たす。
- ③ ボランティアや次世代の福祉の担い手を育成し、活動支援を行う。

#### 4. 人材確保と労働環境の整備

- ① 様々な採用手段を講じ、福祉の仕事の啓発のため情報発信するとともに、福祉教育等に参加し人材確保を図る。
- ② 労働関係法令の遵守と適切な労務管理により、職員の安全と健康を確保し、快適な職場環境づくりを推進する。
- ③ 職員処遇全般の向上とキャリアアップ制度の確立により働きがいのある職場づくりを実施する。
- ④ 上司、部下、同僚や部署外の職員等それぞれの関係で円滑かつ良好なコミュニケーションを取り業務を遂行できるよう、組織風土づくりを推進する。



## 平成29年度 法人本部 活動・行事計画

	法人役員関係	法人行事	地域等関連行事
4月	新評議員就任	辞令交付式・茶話会 新採用職員研修 三拠点合同新採用職員防災研修	
5月	法人監事監査	お元気学校開校式 花華クラブ研修旅行	
6月	理事会 定時評議員会 理事長等選任		花壇イベント
7月		広報東山通信発行 こども参観日	
8月		納涼祭	山本地区ソフトボール大会
9月		三拠点合同総合防災訓練	山本地区ソフトバレー大会
10月		広報東山通信発行 三拠点合同総合防災訓練 法人設立30周年記念行事	花壇イベント
11月			
12月	理事会	花華クラブ忘年会	
1月			
2月			
3月	理事会	広報東山通信発行 お元気学校卒業式	
備考	●法人事務局会議・運営会議 定期・随時開催 ●お元気学校 月2回 花華クラブ 月2回		

## 2. 特別養護老人ホームかつぼ園

### 【基本方針】

1. 拠点内の各事業所が、利用者が望む生活を実現するために、家族や専門職、関係機関、地域と連携を密に取り、サービス計画に添ってきめ細やかな支援を実践する。
2. 地域との交流促進を図ると共に、地域の拠点施設として事業所が保有する社会資源を提供し更なる地域発展を支援する。
3. 職員全員が専門職であるという意識を持ち、自らの知識や技術を向上させるとともに、より質の高いサービスを提供するために、チーム全体の人材育成に取り組む。
4. 各事業所が設定した収支目標を達成するため、職員全員が課題意識を持ち、効率的で効果的な安定した事業所運営に努める。
5. 防災や感染症予防、介護事故等の安全管理やリスクマネジメントをさらに強化する。
6. 働きやすい職場づくりのために業務改善に取り組むとともに、風通しの良い職場環境を目指す。

### 「事務課」

#### 1. 基本方針

適正な財務管理により財務基盤を確立し、法人が保有する資金の効果的・効率的な活用方法等を検討するための計算書類の作成及び資料提供を行うため、個人の資質向上を図る。

また、災害発生時に適正な初動動作が行えるよう、災害対策マニュアルによる訓練の実施や防犯に努める。

#### 2. 取り組み

- (1) 正確かつスピーディーな計算書類の作成及び報告を確実に行う。
- (2) 職員個々のレベルアップのため、課内研修の充実を図る。
- (3) 非常災害時における事務員の対応マニュアルの作成と、それに基づく訓練を行う。
- (4) 施設の窓口としての接遇向上を図ると共に、不審者への対応等防犯についての検討・見直しを行う。

### 「施設サービス課」

#### 1. 基本方針

利用者が尊厳と生きがいを持って、安全・安心で最期のその瞬間まで自立した自分らしい生活が営めるよう、他職種協働によりそれぞれの専門性を活かしたサービス提供を継続する。

#### 2. 取り組み

##### ○生活相談員

- (1) 入退所及び施設での生活に関する相談等に対し、専門的知識を持ち真摯に対応し、施設

での生活が安心して送れるように支援する。

- (2) 他職種との連携及び地域・外部機関とを結ぶ窓口として、困難事例においても総合的な調整ができるよう努める。
- (3) 入所基準に沿った公正で適正な入所検討を実施する。
- (4) 稼働率等を常に意識し、入退所事務に努める。

### ○介護1・2係

- (1) 利用者・家族のニーズに沿ったその人らしい生き方が実現できる施設サービス計画を立案すると共に、それに基づいた個人の尊厳を重視した良質なサービスを提供し、居心地の良い環境づくりに努める。
- (2) 利用者の身体状況や生活上の課題等について、家族と情報共有を積極的に図り、信頼関係を構築し、家族とともにご利用者の生活を支援する。
- (3) 安心できる看取りケアを継続するため、利用者と家族に寄り添う視点にたったケアの提供を実践する。
- (4) 地域の行事や催事等に積極的に参加し地域との交流を図ると共に、園児・児童・学生・ボランティア等を柔軟に受け入れ、開かれた施設づくりを実践する。
- (5) 目的を持った外部研修への参加を促進し、職員間で共有する体制を整えるとともに、事業所内研修を充実させ、専門職として知識や技術の向上を図る。
- (6) 職員の働きやすさ、働きがいの向上のため、話し合えるチームづくりに継続して取り組む。

### ○医務係

- (1) 利用者の日常の健康状態を把握し、協力病院と密接な連携をとり、苦痛や不安の緩和を行い穏やかな生活が送れるよう支援する。
- (2) 地域の感染症発生の動向を把握し、他職種と連携を図り感染症の予防及び拡大防止に努める。
- (3) 利用者・家族の意向を病状に応じ確認し、家族や主治医及び他職種との連携を密に行い、安心できる看取りケアを実践する。
- (4) 口腔ケア・褥瘡等身体面のきめ細かな観察と予防を行い、日常生活の中での機能訓練を行うことにより、心体機能の維持、低下を予防できるよう努める。
- (5) 内部、外部研修への参加を促進し、専門的な知識を取得する。

### ○給食係

- (1) 利用者の栄養状態を的確に把握し、利用者個々のアセスメント結果に基づいた栄養ケア計画を作成し、栄養面から利用者の生活と健康の維持を支援する。
- (2) 日々の喫食状況を観察し、利用者個々の咀嚼や嚥下、口腔機能の把握に努め、経口での食事摂取が継続できるよう、他職種で連携し支援する。
- (3) 委託業者との連携を図り、利用者の嗜好や地域の食材を活かした食事を協働で提供する。また行事食などを定期的に提供し楽しみのある食生活を支援する。

- (4) 委託業者と連携を図り、食品の衛生管理を徹底し、安心安全な食事の提供に努める。

## 「短期入所事業かつぼ園」

### 1. 基本方針

利用者個々の価値観やライフスタイルを的確に把握し、心地よい環境及び質の高いサービスを提供する。

### 2. 取り組み

- (1) 利用者や家族、関係機関とコミュニケーションを密にとることで、利用者や家族のニーズを的確に把握しそれに添ったサービス提供を行う。
- (2) 個々の残存機能を活かすため、季節に応じた園芸活動や収穫した作物を使った調理活動を引き続き継続し取り組む。また、その他行事やアクティビティ活動を充実させる。
- (3) 職員1人ひとりが統一した支援を行えるよう、職員間の情報共有を徹底する。また知識や技術の向上に向けて事業所内研修を定期的実施する。
- (4) 安心できる環境や良質なケアを提供することで、利用稼働率の向上と新規利用者の定着を図る。

## 「デイサービスセンターかつぼ園」

### 1. 基本方針

住み慣れた環境で自分らしい生活を送ることができるように、利用者の心身状態を的確に把握し、残存機能を活かした個別的な援助を行うことで在宅生活の継続を支援する。また、質の高いサービスを提供することにより、在宅生活の継続を支援していく。

### 2. 取り組み

- (1) 利用者及び家族に適切なアセスメント・モニタリングを実施し、利用者1人ひとりのニーズにあった通所介護計画の作成とそれに添った安全で信頼できるサービスを提供する。
- (2) 心身機能の維持、向上を図るため、在宅における生活状況及び住環境等を考慮した認知症ケア計画、個別機能訓練計画を立案し、実践・評価を行う。
- (3) 事業所の専門職が積極的に地域に出向き、その知識や技術を地域へ還元する。
- (4) 事業所内研修を定期的に行うとともに、目的を持って外部研修に参加し、その内容を職員全体で共有することで、事業所職員全体の資質向上を図る。
- (5) 利用者や家族の生活を支えるために、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター及び各関係機関と連携を図ると共に、適切な情報発信を継続し信頼できるチームとなるよう努める。
- (6) 事業所のサービス内容を積極的に発信しPRするとともに、関係機関等に働きかけ新規利用者の獲得と定着を図る。
- (7) 効率的な業務改善を行い、働きやすい職場づくりを推進する。

## 「在宅介護支援センターかつぼ園」

### 1. 基本方針

利用者や家族の立場に立ち、利用者の人権を尊重し、その人が望む生活が送れるように、専門的な視点を持ち計画的・総合的に支援する。

### 2. 取り組み

- (1) 利用者や家族の生活に視点をおき、丁寧なアセスメントと必要に応じて課題整理を行い、自立した生活が継続できるよう居宅サービス計画書を作成する。
- (2) 利用者や家族の生活を支えるため、医療・福祉・他職種として地域住民との連携を密に図る。
- (3) 法人内居宅支援事業所及び地域包括支援センターとの合同研修会や各種外部研修の参加、個人研修の実施により、より質の高い専門性を確保する。
- (4) 介護保険制度や地域の社会資源等についての的確に把握し、利用者や家族に情報提供を行い、地域に不足している資源等の開発に努められるように関係機関と連携していく。
- (5) 効率的な業務改善を行い、働きやすい職場づくりを推進する。

## 平成29年度 特別養護老人ホームかつぼ園 活動・行事計画

活動・行事計画			
	余暇・行事	給食行事	家族協力会
4月	お花見ドライブ ふれあいタイム(散歩)	昭和の日献立	家族協力会役員会 家族協力会総会
5月	おはぎ作り ふれあいタイム	子供の日献立 おはぎ作り	
6月	すことも作品作り ふれあいタイム(散歩) ドライブ	郷土食(選択メニュー)	特養花華クラブ
7月	すことも作品作り 料理クラブ ふれあいタイム(散歩)	七夕献立 土用の丑の日献立	特養花華クラブ
8月	すことも作品作り すいか割り 盆供養	納涼祭 お盆献立(郷土食)	特養花華クラブ 避難訓練
9月	敬老会 おはぎ作り ふれあいタイム すこやかともしび見学	おはぎ作り 敬老会献立・ミニ喫茶	特養花華クラブ
10月	紅葉ドライブ 大運動会 ふれあいタイム	体育の日献立 (選択メニュー)	特養花華クラブ
11月	料理クラブ ふれあいタイム	勤労感謝の日献立 (郷土食)	特養花華クラブ
12月	クリスマス・ スイーツバイキング ふれあいタイム	クリスマス献立 天皇誕生日献立 年越し	特養花華クラブ
1月	新年会 料理クラブ カラオケ大会	新年会献立 お正月献立 成人の日献立	
2月	節分 料理クラブ ふれあいタイム	節分献立(郷土食) バレンタイン	
3月	すしバイキング(実演) 彼岸供養 ふれあいタイム	ひなまつり献立 (選択メニュー)	
備考	生け花クラブ: 毎月1回 歌謡クラブ: 毎月第2・4水曜日 家族協力会活動: 年間7回	書道クラブ: 毎月1回 喫茶かつぼ: 毎月第1・3水曜日	

平成29年度 短期入所事業かつぼ園 活動・行事計画

	園内行事	園外行事
4月		お花見ドライブ
5月	おはぎ作り きゅうり植え付け【園芸】 枝豆種まき【園芸】	ドライブ
6月	笹団子・ちまき作り さつまいも植え付け【園芸】	ドライブ(外食ツアー)
7月	きゅうり漬け作り スイカ割り	ドライブ
8月	ずんだ白玉作り 納涼祭	浦瀬花火見学
9月	敬老会	すこやかともしびまつり外出
10月	秋のミニゲーム大会	ドライブ
11月	さつま芋菓子作り たこ焼き作り	ドライブ(外食ツアー)
12月	クリスマスケーキ作り クリスマス会	
1月	新年会	
2月	節分 チョコ菓子作り	
3月	ちらし寿司作り 桜餅作り	

## 平成29年度 デイサービスセンターかつぼ園 活動・行事計画

	園内行事	園外行事
4月	野菜作り 誕生会	お花見ドライブ(社会参加活動)  寿司イベント
5月	野菜作り 誕生会	新緑ドライブ(社会参加活動)
6月	菖蒲湯 野菜作り 誕生会	初夏ドライブ(社会参加活動) 買い物ツアー(社会参加活動)
7月	誕生会	買い物ツアー(社会参加活動) すこやかともしび祭り作品作成
8月	納涼祭 野菜作り 誕生会	↓
9月	敬老会 野菜作り 誕生会	すこやかともしび祭り外出(成果の発表と評価)  ドライブ(社会参加)
10月	野菜作り 運動会 誕生会	初秋ドライブ(社会参加活動) 買い物ツアー(社会参加活動)
11月	作品展示会 誕生会 さつま芋のお菓子作り	ラーメン(うどん)イベント
12月	クリスマス会 ゆず湯、酒風呂 鏡餅作り 誕生会	
1月	書き初め 新年会 誕生会	
2月	節分 誕生会	
3月	年度末感謝際 誕生会	

※地域老人会等への講師派遣(随時)

### 3 福祉センターふそき

#### 【基本方針】

1. 関係法令及び条例の下、拠点内に併設する事業所及び関係機関・地域団体・住民との連携を図り、介護・介護予防・日常生活支援の視点をもって福祉サービスを提供する。また、制度内外を問わず福祉に関するあらゆるニーズにきめ細やかに対応することに努め、地域の基幹センターとして機能する。
2. 長岡市受託事業は協定等に基づき適正且つ適切に運営し、指定管理事業所においては自主事業も積極的に実施する。
3. 拠点及び地域で有する資源を最大に活用し、高齢者をはじめとする地域住民に対して介護・認知症予防や在宅生活の継続・健康維持増進・生きがいづくりを支援する。
4. 利用者・家族の満足を第一にしてケアマネジメントを行い、信頼関係に基づき繰り返し利用いただけるサービスを提供する。
5. 利用者・施設の安全を確保してサービスの中断を防ぎ、事業活動状況の的確な把握と分析により効率的・効果的な運営に努め経営の安定性を高める。

#### 「高齢者センターふそき」

##### 1. 基本方針

指定管理者制度の趣旨に基づき、効果的・効率的に運営し多くの市民の利用を促進する。

##### 2. 取り組み

- (1) 利用者が安心して利用できるよう、保守・衛生管理を適切に行い安全と清潔を保持する。
- (2) 多種多様な催しの企画と作品展示等による空間づくりを行い、利用者に憩いや娯楽・自己実現の場を提供する。
- (3) 介護予防・健康維持増進・生きがいづくり講座等の自主事業を行い、利用者の増加を図る。
- (4) 広報紙の定期発行を継続して新規利用の掘り起しを行い、利用の定着につなげる。
- (5) 併設事業所を有する施設の窓口的存在として、多様な来館者に対応するための資質向上を図る。
- (6) アンケート実施結果の分析を的確に行い、必要な改善を積極的に行う。
- (7) 月次の事業活動・収支状況の分析をもとに財務管理に対する職員の意識を高め、委託料の範囲内で効率的・効果的に運営する。

#### 「長岡市デイサービスセンターふそき」

##### 1. 基本方針

質の高いサービスの提供により利用意欲の向上を図って在宅生活の継続を支援し、長岡市から高齢者センターと一体的に指定管理を受託していることも念頭におき、制度内外を問わず地域の福祉ニーズに対応することに努める。

## 2. 取り組み

- (1) 利用者・家族の心身の状況や希望及び在宅での生活行為や住環境を踏まえたアセスメントを通所介護計画に反映させ、適切な介護技術をもってサービスを提供し評価する。
- (2) サービス内容及び成果のPR強化等により、新規利用者の獲得と重度要介護者及び認知症要介護者の利用率を上げる。
- (3) 運営推進会議の意見を反映させ、地域との連携を密にして認知症ケアの充実を図る。
- (4) 課題解決型の事業所内研修を実施し、専門的知識と技術の向上につなげる。
- (5) 地域及び家族に向けた講座や講師派遣等の自主事業を行い、介護予防と地域活動を支援する。
- (6) 月次の事業活動・収支状況の分析をもとに財務管理に対する職員の意識を高め、効率的・効果的な運営と安定した経営に努める。

## 「くらし元気アップ事業」

### 1. 基本方針

要支援状態等にある高齢者が、有する能力に応じて自立した日常生活を安心して送ることができるように支援する。

### 2. 取り組み

- (1) 運動指導職員が指導する運動プログラムの実施により、身体機能の改善と向上を図る。
- (2) 認知症予防及び口腔機能向上講座を定期的の実施し、心身機能の維持と向上を図る。
- (3) 生活活動を高めて地域で暮らし続けることができるよう、地域行事への参加や地域の人との交流を図る。
- (4) 運営のためのボランティアを発掘・育成・活用する。

## 「介護プランセンターふそき」

### 1. 基本方針

利用者や家族の立場に立ち、その人たちが望む生活が実現できるよう共に考え支援する。

### 2. 取り組み

- (1) 利用者・家族の意向を把握し、住み慣れた地域でその人らしい生活を送ることができるよう居宅サービス計画を作成する。
- (2) 医療・福祉・地域・多職種との連携を強化し、総合的なケアマネジメントを提供する。
- (3) 利用者の状況を職員間で共有し、担当者以外でも適切に対応できる体制を維持する。
- (4) 法人内地域包括支援センター・居宅介護支援事業所との合同研修会の開催や各種外部研修への参加、個人研修の計画・実施により、職員全体の資質向上を図る。
- (5) 社会資源の収集と整理を行い、利用者・家族に分かり易く情報提供を行う。

## 「長岡市地域包括支援センターふそき」

### 1. 基本方針

受託事業の趣旨に基づき、高齢者の多様なニーズや相談を総合的に受け止め、高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続することができるように必要な支援を行う。

### 2. 取り組み

#### (1) 介護予防ケアマネジメント

要支援(予防給付)対象者に対する自立保持のための事業紹介・利用評価と、長岡市介護予防・日常生活支援総合事業対象者に対する事業紹介・利用評価を行う。

#### (2) 総合相談・支援

個々に必要な支援を把握し、地域における適切なサービスと関係機関や制度の利用につなげる等の支援を行う。

#### (3) 権利擁護

人権・財産を守る日常生活支援事業や成年後見制度等を活用しながらニーズに即したサービスと関係機関につなぎ、虐待防止・権利擁護の支援を行う。

#### (4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

介護支援専門員・主治医を始めとする地域の様々な関係者との連携・協働と、保健・医療・福祉・その他生活支援サービスを含む資源の活用により、在宅・施設を通じて途切れることのない支援を行う。

#### (5) 地域ケア会議（中央会議）における専門職種としての適切な助言と、地域ケア会議（圏域会議）の困難事例検討や多職種連携交流会を行う。

#### (6) 計画的な内部研修と外部研修参加により職員の資質向上を図る。

#### (7) 月次の事業活動・収支状況の分析をもとに、効率的・効果的な予算執行と運営に努める。

## 平成29年度 長岡市デイサービスセンターふそき活動・行事計画

	センター内行事	センター外行事	自主事業計画
4月	誕生会	お花見ドライブ	レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
5月	園芸活動 誕生会	外出ドライブ	レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
6月	菖蒲湯 誕生会		レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
7月	誕生会	外出ドライブ	レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
8月	ふそき夏まつり 誕生会		レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
9月	長寿を祝う会 すこやかとしびまつり作品づくり 誕生会	買い物ツアー	レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
10月	誕生会	外出ドライブ 買い物ツアー すこやかとしびまつり見学	レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
11月	創作活動 誕生会	外出ドライブ	レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
12月	クリスマス会 ゆず湯 誕生会		レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
1月	新年を迎える会 誕生会		レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
2月	節分 誕生会		レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
3月	春を迎える会 誕生会		レインボー体操講師派遣(月4回) 地域自主サークル支援(月1回以上)
※地域老人会等への講師派遣(依頼により随時)			

## 4 ケアセンター花の里かつぼ

### 【基本方針】

1. 法人理念・事業目標に基づき、安定した経営・事業運営を行うため、収入面は可能な範囲において各種加算の取得、及び共用型デイサービスの利用者の増加等による稼働率アップに取り組む。支出面は、収支バランスを踏まえた予算執行及び経費節減に努める。  
また、職員の働きやすい職場環境・ワークライフバランス推進のため、P D C Aサイクルマネージメントを通じ業務課題把握・分析・改善を実践する。
2. 法人本部と連携を図り、目標管理制度のもと職員の人材育成に努めるとともに各種研修会の充実を図る。
3. 企画行事を通じ地域住民との交流を図るとともにボランティアの発掘や育成に努める。
4. 長岡市、居宅介護支援事業者、他の居宅サービス事業者、その他の保健医療サービス及び福祉サービス事業者、地域住民、入居者家族との密接な連携を図り、ユニット形式を活かして入居者が安全に安心して暮らせるよう生活支援機能の維持・向上及び地域への参加に取り組む。

### 「特別養護老人ホーム花の里かつぼ」

#### 1. 基本方針

入居者の意思及び人格を尊重し、それぞれの役割・生きがいをもってその方の希望する日常生活が送れるようユニットケアを行う。また、地域の一員として、ご家族、地区町内会と連携を持ち交流と親睦を図る。

#### 2. 取り組み

- (1) 入居者のアセスメントを行い個別のニーズの把握に努めたうえで、好みの食事の提供、余暇や外出等の活動に積極的に取り組む。また、ご家族、ボランティアとの連携を図り楽しみのある安全で安心できる生活を支援し、ユニットケアの充実に努める。
- (2) 入居者の満足及び自立支援の視点に立ち、施設サービス計画に基づく良質なサービス提供に努める。またサービス提供の記録を残し評価に繋げる。
- (3) 入居者の日々の健康状態を把握し、疾病の予防と異常時の早期発見に努め、協力医療機関及び歯科医師との連携を密にし、予防看護、看取りケア、口腔ケアの向上を図る。
- (4) 研修計画に基づいた法人内研修・外部研修の受講及び資格習得の支援を行い、職員の意欲及び資質向上に努め人材を育成する。
- (5) 年2回開催する花壇イベントに地域の方から参加していただき交流と親睦を図る。
- (6) 年6回の「地域運営推進会議」を開催し、ご家族及び地域住民から参加いただき、地域に開かれた施設作りに努める。
- (7) 予算執行計画を踏まえ、各種加算取得を徹底する。節約・節減を基本とした適切な執行及び収支状況の把握に努める。
- (8) 業務の効率化を図り、時間外勤務の削減に努める。また、職員のワークライフバランスの推進及び身体への健康増進に努める。

## 「グループホーム花の里かつぼ」

### 1. 基本方針

入居者の意思及び人格を尊重し、一人ひとりがその持てる能力を発揮し、満足と生きがいのある生活が継続できるよう支援する。

### 2. 取り組み

- (1) 入居者、ご家族の意向や想いを汲み取り、個別性のあるケアプランを作成し、良質なサービス提供に努める。
- (2) 入居者の能力に着目し、買い物・調理等役割を感じながら暮らせるよう支援する。外出活動や地域での貢献活動を通し、楽しみ・張り合いのある生活を支援する。
- (3) 職員全体及び個々のスキルアップのため、研修計画に基づいた研修の受講を徹底し、資格取得への研鑽を支援し、職員の資質向上に努める。
- (4) 地域・学校行事へ積極的に参加し地域住民や地域の子供との良好な関係作りに努める。また、年2回開催する花壇イベントや季節行事に地域の方から参加していただき交流と親睦を図る。
- (5) 年6回の「地域運営推進会議」に、ご家族及び地域住民から参加いただき、認知症ケアへの理解を広める。
- (6) 予算執行計画を踏まえ、各種加算取得を徹底する。また、節約・節減を基本とした適切な執行及び収支状況の把握に努める。
- (7) 業務の効率化を図り、時間外勤務の削減に努める。また、職員のワークライフバランスの推進及び健康増進に努める。

## 「共用型認知症対応型デイサービス」

### 1. 基本方針

利用者の意思及び人格を尊重し、可能な限り自立した生活がおくれるよう機能訓練、入浴、食事、その他生活全般にわたり利用者個々にあった介護支援サービスを提供する。

### 2. 取り組み

- (1) 利用者の心身の状態を把握し、通所介護計画に基づいたサービスを提供する。
- (2) 関係機関との連携を密に行い、利用者及び家族のニーズに柔軟に対応すると共に利用稼働率および登録人員の増加に努める。
- (3) 利用者個々の満足や充実感に繋がるよう、行事や余暇を企画し提供する。
- (4) 地域運営推進会議・行事等に参加する機会を持ち、利用者・ご家族に事業所の雰囲気や取り組みを知っていただき、将来的にグループホーム入居に繋がるように努める。

## 平成29年度 特別養護老人ホーム花の里かつぼ 活動・行事計画

	法人行事	行事	地域運営推進会議・家族会
4月			家族会総会・役員会
5月			
6月	・花壇イベント		家族会役員会 第1回地域運営推進会議 ＜平日・会議＞
7月		・夏祭り	第2回地域運営推進会議 (七夕祭りの参加)
8月	・納涼祭	・花火大会	家族会役員会
9月		・敬老会	第3回地域運営推進会議 ＜平日・会議＞
10月	・花壇イベント	・すこやかともしび祭り参加 ・花壇イベント	家族会役員会 第4回地域運営推進会議 (花壇イベントの参加)
11月		・山本コミセン文化祭参加 ・ケアセンター芋煮会 ・蕎麦打ち	
12月			家族会役員会 大掃除
1月		・新年会	
2月		・節分	家族会役員会 第5回地域運営推進会議 ＜平日・会議＞
3月			第6回地域運営推進会議 (活動報告会)
備考	習字教室毎月1回      喫茶第2・第4水曜日 上映会毎月1回      カラオケ大会毎月1回      大正琴演奏毎月1回 体操・口腔体操 毎月4回		

平成29年度 グループホーム花の里かつぼ 活動・行事計画

	法人行事	行事	地域運営推進会議
4月		・お花見	
5月			
6月	・花壇イベント	・菖蒲見学 ・おはぎ作り ・花壇イベント	第1回地域運営推進会議 ＜平日・会議＞
7月		・夏祭り	第2回地域運営推進会議 (夏祭り後会議) 共用デイ合同
8月	・納涼祭	・長岡花火見学	
9月		・長寿を祝う会	第3回地域運営推進会議 ＜平日・会議＞
10月	・花壇イベント	・すこやかともしび祭り	第4回地域運営推進会議 (花壇イベント)
11月		・紅葉見学 ・山本コミセン文化際	
12月		・クリスマス会 ・大掃除、忘年会	第5回地域運営推進会議 (大掃除・忘年会参加後会議) 共用デイ合同
1月			
2月		・節分	
3月		・活動報告会	第6回地域運営推進会議 (活動報告会)
備考	習字教室毎月1回      喫茶第2・第4水曜日 上映会毎月1回      カラオケ大会毎月1回      大正琴演奏毎月1回 体操・口腔体操 毎月4回～6回		

## 5 法人本部委員会活動方針

### 法人防災委員会

各拠点の防災体制を把握し、連携体制を構築する。

### 法人入所検討委員会

入所基準に基づき法人施設への入所・入居受け入れ調整を行う。

### 法人広報委員会

東山通信の発行、ホームページ等を通して法人事業所の広報活動を行う。

### 法人納涼祭実行委員会

納涼祭の企画立案、調整等を行う。

### 法人人材育成委員会

法人職員の資質向上のため、研修計画の立案及び進捗状況の確認を行う。

### 法人サービス向上委員会

利用者・家族への満足度調査並びに職員の自己評価を実施し、サービスの評価及び改善の検討を行う。

## 6 各拠点施設 委員会活動方針

### リスク管理委員会

目的 「事故の原因を追及し、事故を未然に防ぐ。」

活動内容

- (1) 事故の集計と分析
- (2) 再発防止と対策の検討及び評価
- (3) 改善策の職員への周知徹底
- (4) 職員研修

### 食事サービス委員会

目的 「利用者個々の身体状況や嗜好等にあわせた楽しみのもてる食事の提供を目指す。」

活動内容

- (1) 献立や調理等に関すること
- (2) 嗜好調査の方法・結果の協議
- (3) 衛生管理体制の整備（食中毒の予防）

- (4) 栄養指導・栄養管理に関すること

### **防災委員会**

目的 「予想されるあらゆる災害の発生防止と災害時に人身、財産の保全を図る。」

活動内容

- (1) 防災基礎知識習得の研修の実施
- (2) 日常での災害予防体制の確立
- (3) 有事の際に備えて訓練の実施
- (4) 地域・近隣施設との連携強化の取り組み

### **感染対策委員会**

目的 「施設の感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止のための対策を検討する。」

活動内容

- (1) 各拠点（事業所）の感染対策に関する立案
- (2) 指針・マニュアル等の作成と見直し
- (3) 職員研修
- (4) 新規利用者の感染症の既往の把握
- (5) 利用者・職員の健康状態の把握
- (6) 感染症発生時の対応と報告
- (7) 各部署での感染対策実施状況の把握と評価

### **労働衛生管理委員会**

目的 「職員の安全確保と健康の保持増進を図る。」

活動内容

- (1) 職員の健康障害を防止するための基本となるべき対策に関すること
- (2) 衛生教育の実施計画に関すること
- (3) 健康障害の原因及び再発防止対策に関すること
- (4) その他衛生管理に関すること

### **身体拘束廃止・高齢者虐待防止対策委員会**

目的 「利用者の尊厳と主体性を尊重し、職員全員が身体拘束廃止や高齢者虐待防止に向けた意識をもち、不適切なケアの廃止に努める。」

活動内容

- (1) 各事業所での現状把握と改善の検討
- (2) 身体拘束を実施せざるを得ない場合の検討及び手続き・解除の検討
- (3) 身体拘束廃止・高齢者虐待防止に関する職員全体への意識の浸透と研修

## 園芸委員会

目的 「花に係る活動を通し、利用者・地域・職員の交流を促進し、かつ心休まる環境作りに努める。」

活動内容

- (1) 花壇整備の検討
- (2) 地域住民やボランティアと利用者との花活動を通じての交流に関すること

## 痰の吸引等安全対策委員会

目的 「ガイドラインに沿い、他職種連携のもと安全な痰の吸引を実施する。」

活動内容

- (1) 適切な安全管理体制の構築
- (2) ヒヤリハット事例の記録・評価
- (3) 研修の実施

## 【平成29年度研修計画】（案）

社会福祉法人長岡東山福祉会の研修は大きく分けて以下の5分類とする。

1. 定期研修 2. 職種別研修 3. 資格取得支援研修 4. 管理職研修 5. 新人職員研修

### 1 定期研修（拠点別に実施）

※内容によって、経験年数等に分けて実施する。

【目的】 福祉従事者として専門的な知識を身につけ、個々及び事業所の質の向上・技術のスキルアップを図る。

研修項目	研修内容	開催月			対象者	主催
		かつぼ	ふそき	花の里		
事業計画・予算について・コンプライアンスについて	法人の理念の再確認し法人職員として目指すべき方向の統一を図る。29年度事業計画や予算を理解する。	4月	4月	4月	全職員	本部事務局
感染対策研修	食中毒予防と発生時の対応	5月	5月	5月	全職員	各拠点委員会・栄養士
リスク管理研修	リスクマネジメントの考え方と報告について	6月	6月	6月	全職員	各拠点リスク管理委員会
身体拘束廃止・虐待防止対策研修	身体拘束・虐待とは何か。廃止に向けての取り組みについて	6月	6月	6月	全職員	拠点身体拘束、虐待廃止委員会
①個人情報とプライバシー保護 ②高齢者虐待の権利擁護・虐待防止等について	①個人情報の安全管理のための取り組みや個人情報の漏洩・紛失防止対策への理解 ②高齢者虐待・高齢者の権利擁護についての基礎知識の理解・法令遵守の意識付けを図る	7月	7月	7月	全職員	①係長 ②は各部署で研修実施
接遇研修	接遇マナーの基本・利用者やご家族等とのコミュニケーションなど	7月	7月	7月	全職員	リーダー
救急救命講習	救急救命講習とAEDの使用法について	8月	8月	8月	全職員	看護職員
緊急時の対応	緊急時の対応方法	9月	9月	9月	全職員	各部署の管理者係長
感染対策研修	感染性胃腸炎・インフルエンザなどの感染症予防対策を各部署において、より実践的な対応について	10月～2月	10月～2月	10月～2月	全職員	各拠点・各部署委員会
ターミナルケア研修	ターミナルケアについての理解及び、その人らしい最期の看取りについて	10月		10月	介護に関わる全職員	係長・看護職員
介護保険制度の基礎知識	介護保険制度についての知識の習得・各勤務事業所の利用方法や留意点	6月	6月	6月	全職員	係長
交通安全研修	交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ交通事故の防止を図る	7・11月(会場ふそき・かつぼ)			全職員	安全運転管理者
褥瘡予防	介護技術と褥瘡予防について	2月		2月	介護職員	各拠点分野担当者
身体拘束廃止	身体拘束とは何か。廃止に向けての取り組みについて	12月		12月	全職員	各拠点委員会
メンタルヘルス研修	健康管理と精神ケア	12月	12月	12月	全職員	各拠点労働衛生委員会
認知症ケア研修	認知症ケアを行う上での基本的な知識・技術の習得及び復習	1月	1月	1月	全職員	係長
外部研修報告会	研修の振り返り、外部伝達研修を実施	2月	2月	2月	全職員	人材育成委員会
リスク管理研修	予防処置(リスクマネジメント)の知識及び再発防止策の考え方知識・技術の習得及び復習	11月	11月	11月	全職員	リスク管理委員会
防災教育	総合防災訓練・避難訓練	防災計画による			全職員	防災委員会・防火管理者

## 2 職種別研修

【目的】より専門的技術・知識を習得し実践に活かす。 ※感染症流行期の計画は避ける。

研修項目	研修内容	開催月	対象者	主体
相談員研修	相談業務について	10月	相談員	本部事務局
介護支援専門員研修	サービス計画作成について	11月	介護支援専門員	主任介護支援専門員
看護職研修	看護技術向上のため	1月	看護職員	看護リーダー
介護職研修	介護技術向上のため ※経験年数5年未満	2月	介護職員	①各拠点リーダー
	介護実践及び中堅職員の役割について ※経験年数5年以上			②人材育成委員会
栄養士研修	栄養ケアマネジメントについて	10月	管理栄養士	管理栄養士
事務員研修	会計について	6・7・8・12月	事務員	かつば事務課長

## 3 資格取得支援研修

【目的】公的資格を取得し、自らの自信の向上とスキルアップを図る。希望者及び選定者を対象とする。

研修項目	研修内容	開催月	対象者	主体
介護支援専門員	実施計画に基づき、必要科目の研修	5月・6月・7月・9月	受験資格のある職員	主任介護支援専門員

## 4 管理職・リーダー研修

【目的】専門的な業務の遂行とチームの管理・調整の習得

研修項目	研修内容	開催月	対象者	主体
法人の規則規程	規則規程の改正点・予算実行等についての留意点を確認する	4月	管理監督者、リーダー	本部事務局
労務管理研修	職員の労務管理について	数回	管理監督者、リーダー	本部事務局
課題改善に向けて	普段の仕事の問題点や課題を発見し解決する。	数回	管理監督者、リーダー	本部事務局

## 5 新採用職員研修

【目的】福祉従事者として必要な知識や技術を習得する。

研修項目	研修内容	開催月	対象者	開催主体
1) 新採用職員研修OFF JT	(福)長岡東山福祉会で働く上での最低限度の基礎知識の習得	入職日より1～3日	新採用者	本部事務局等
2) 新採用職員研修OJT	(福)長岡東山福祉会の現場業務に添った実地研修	入職日より約12ヶ月	新採用者	係長・リーダー
3) フォローアップ研修	1年の振り返りと今後への活かし方	3月	新採用者(4月1日～12月31日採用者)	リーダー

# 平成29年度 年間防災訓練計画

特別養護老人ホームかつぼ園

## 重点事項

1. 防災基礎知識の熟知
2. 日常での予防体制の確立
3. 有事の際に備えて訓練の実施とスキルアップ
4. 地域・近隣施設との連携強化

	訓練項目	訓練要点	担当	予定時間
4月	新人職員防災知識の習得	1. 新人職員 防災の基礎知識の習得		40分
	防災委員会防災知識の習得	1. 防災委員会 設備の取扱いの習得		40分
5月	消防設備等教育・基本訓練	1. 非常放送設備・防災監視盤の熟知		40分
6月	日中想定避難訓練	1. 火災発生から避難完了までの一連活動の熟知 2. 通所介護利用者の避難誘導		40分
7月	非常招集訓練(夜間)	1. 緊急連絡訓練(伝達時間と系統図の検証)		50分
8月	総合防災訓練(夜間想定)	1. 火災発生から避難完了までの一連活動の熟知 2. 非常招集隊員の応援(時間模擬駆け付け) 3. 消防署及び地域住民の立会い		60分
9月	初期消火基本訓練 (三拠点合同)	1. 消火器の操作と実放水消火		70分
10月	総合防災訓練 (三拠点合同)	1. 災害想定訓練(施設間避難)		40分
11月	避難訓練(地震想定)	1. 地震発生時の初動活動 2. 地震発生時の安全確保と避難誘導		40分
12月	防災教育	1. 福祉施設の防災の理解 (ビデオ学習会)		50分
1月	防災教育	1. 火災発生から避難完了までの復習(イメージトレーニング)		40分
2月	非常招集訓練(夜間)	1. 緊急連絡訓練(伝達時間と系統図の検証)		40分
3月	防災教育	1. 福祉施設の防災の理解 (ビデオ学習会)		50分

# 平成29年度 年間防災訓練計画

## 福祉センターふそき

### 重点目標

1. 防災基礎知識の熟知
2. 日常での予防体制の確立
3. 有事の際に備えた訓練の実施とスキルアップ
4. 地域・近隣施設との連携強化

	訓練項目	訓練要点	担当	予定時間
4月	防災基礎知識教育 (新人対象)	1. 消防法と法人規則・規程 2. 自衛消防隊「有事」の際の初期活動、避難誘導の基本 3. 非常災害緊急連絡系統図 4. 警戒区域・防火区画・防災設備の位置把握		40分
	消防設備教育 (新人対象)	1. 防災監視盤の役割と見方、非常放送設備の使用方法 2. 各防災・消火設備の使用方法和役割理解		40分
5月	非常時連絡伝達訓練 1	1. 電話による伝達訓練 (連絡内容の伝達状況と時間の把握、系統図検証)		30分
6月	防災基礎知識自己点検	1. 防災基礎知識の熟知(防災設備の位置と使い方確認)		様式記入・ 評価指導
7月	防災映像教育	1. 映像視聴による防災及び避難の学習		60分
	各拠点備蓄周知	1. 非常時に備えた全拠点の備蓄保管場所の把握		備蓄管理 一覧表 配付
8月	初期消火基本訓練 1	1. 消火栓の操作と実放水による水圧体験 (社協ヘルパー・北地域図書館職員・一般来館者合同)		60分
9月	総合防災訓練	1. 火災発生から避難完了までの一連の活動の熟知 2. 模擬駆けつけ住民への指示確認 3. 北地域図書館への避難体制の確立		60分
9月	総合防災訓練 (三拠点合同)	1. 災害想定訓練(拠点間避難誘導)		70分
10月	地震・火災想定避難訓練	1. 地震発生時の対応行動と避難誘導 2. 余震発生時の対応行動と避難誘導 3. 地震による火災発生時の消火活動		40分
10月	初期消火基本訓練 2 (三拠点合同)	1. 消火器の操作と実放射消火 (地域住民参加)		40分
11月	非常時連絡伝達訓練 2	1. 電話による伝達訓練 (連絡内容の伝達状況と時間の把握、系統図検証)		30分
12月	防災意識教育	1. 全館危険箇所の洗い出しと改善 2. 前年度改善内容の状態維持確認 (災害発生時のリスクを考える)		様式記入・ 評価指導
1月	イメージトレーニング 1	1. 火災発生から避難完了までの一連の行動確認 ※グループ単位で実施		様式記入・ 評価指導
2月	イメージトレーニング 2	2. 地震・原子力災害発生時の一連の行動確認 ※グループ単位で実施		様式記入・ 評価指導
3月	防災映像教育	1. 映像視聴による防災及び避難の学習		50分

# 平成29年度 年間防災訓練計画案

ケアセンター—花の里かつぼ

## 重点事項

1. 日常での予防体制の確立
2. 三拠点の連携体制の構築
3. 地域との連携体制の構築
4. 万一の有事に備えて訓練の実施とスキルアップ向上

	訓練項目	訓練要点	担当	予定時間
4月	新人職員防災知識の習得	1. 新人職員 防災の基礎知識の習得		40分
5月	非常災害緊急連絡訓練	1. 緊急連絡訓練(伝達時間と系統図の検証)		40分
6月	防災の基礎知識	1. 非常放送等設備の熟知		40分
7月	防災の基礎知識	1. 防災教育・災害時の心構え(講師—外部関係者)		60分
8月	総合防災訓練(夜間想定)	1. 初動動作訓練 2. 安全な避難誘導訓練 3. 消防署及び地域住民の立会い		60分
9月	初期消火基本訓練 (三拠点合同)	1. 消火器の操作と実放水消火 2. 消火栓の連携の熟知		40分
10月	総合防災訓練 (三拠点合同)	1. 三拠点合同訓練		90分
11月	消火器・消火栓使用訓練	1. 消火器・消火栓の操作と実放水消火		40分
12月	防災の基礎知識	1. 防災教育・災害時の心構え(講師—外部関係者)		60分
1月	イメージトレーニング	1. 災害想定・筆記トレーニング		50分
2月	避難訓練(地震想定)	1. 地震発生時の初動活動 2. 地震発生時の安全確保と避難誘導		40分
3月	非常災害緊急連絡訓練	1. 緊急連絡訓練(伝達時間と系統図の検証)		40分